

一年の計は元旦にあり

皆さん、今年の二週間の冬休みはそれぞれ、有意義に過ごされたことと思います。新年を迎え、心新たに目標を立てすでにスタートされていると思います。三学期は夕までの足りなかったところを補うことと新学年のスタートにしたいと思っています。三年生の皆さんは目標が目前に迫っているの、あと少し頑張ってください。

・あせらず・あわてず・あきらめず

理研創立百周年記念事業により百冊寄贈(来館者)

新着図書

(オリヴァー・サックス著 斎藤隆史訳)

後に脳神経科医になる著者は幼い頃、おじのタングステンおじさんの影響で化学に夢中になっていく。著者の科学への憧れを育む日々をノスタルジーに綴ると同時に化学の歴史も学べる一冊。

①インターネットの次に来るもの(ケヴィン・ケリー著 服部桂記)

WIRE創刊編集長による最新作。これから30年の間に私たちの生活に破壊的変化をもたらすテクノロジーを全て(2の不可避な潮流から読み解く。

②はつみみ植物園(西島清順)

なぜ朝顔は朝咲くの? のように、はつみみの答に「へー」と驚く本。

二年図書委員

北村善樹 橋本隼弥
古家理恵子 榊原寧生
坂下遼太郎

四季の山菜

- ①ツクシ... 浸し物煮など(薬用)
ハカマも取る→
- ②ツバキ... 11~5月に咲く花。
花を天ぷら酢の物などに(薬用)
- ③セリ... 冬~早春の若菜 伏板、(春の薬?)
根をゆで、浸し物、みえ物などに(薬用)
- ④ノビル... 冬~春の若菜はゆでみえ物、
卵とじ、魚、茎は生をみえで食べる。(薬用)
- ⑤フキ... 葉は煮物、佃煮に、フキのうは
炒め物、汁の具などに(薬用)

図書委員オススメの本

・浜村清の計算ノート

(青柳碧人)

少年犯罪の元凶として学校教育から数学が消えた日本。それに憤る数学者達がテロリストとなりテロ予告を行う。それに対抗すべく警視庁に迎えられたのはなんと女子中学生で...。数学が苦手でも楽しめる作品。

・きみの友だち

(重松清)

複数の登場人物の視点で描かれる友だちは同じ「友だち」という言葉でまとめることはできても、「友だち」という存在はひとりひとり表現できない。衝突や痛み喪失を越えて輝く「友だち」という関係とは。

第29回読書感想画コンクール

・但馬入選
「河童の世界」

坂下 遼太郎(2-3)

来年は皆さんも応募しよう!

①アンドロイドは電気羊の夢を見るか?

(フィリップ・K・ディック)

生きている動物を所有することが地位の象徴となった近未来。主人公のリックは逃亡してきたアンドロイドの懸賞金で電気羊に代わる本物の羊を買うことを計画する。「ブレードランナー」で映画化したSF小説の傑作。

②ビー・カーくんとそのなかまたち(うたに夫婦)

この形にはワケがある! 楽しく面白くマンガチックに書いてあり、炎色反応もわかりやすい。

・広辞苑(岩波書店)

十年ぶりの改訂により新たに1万項目追加され、総項目数が25万項目になっています。

わが家にはないなあー

そんな信頼できる家族でありたいと、この駅伝を通して思った

箱根駅伝

一本のタスキから人生を見る

裏面をのりま

インターハイ出場 スキー部

・場所：岐阜県高山市（スキー場）
・大会日（二月五日）

北村輝太（とふか）

僕は三歳の時からスキーを始め、小学三年生から競技スキー（アルペン）を始めました。そして、高校二年生の今シーズンで一つの区切りとして競技スキーを終えることになります。スキーをするには、両親や先生、コーチなど、様々な方々の協力が必要です。その感謝と恩返しを「インターハイ出場」という形で、良かったと思います。インターハイ出場はゴールではなく、通過点なので、兵庫県代表として最善の結果が得られるように精一杯練習し、大会に挑みます。

※北村君に聞くと、

「お父さんもスキーの選手で、同じ道を辿っている」とのことでした。因みに住所は奥神村。



第10回親から子へ、子から親へのハガキ



主催：兵庫県学校厚生会

後援：兵庫県教育委員会

兵庫県教職員組合協議会

神戸新聞社 他

県教育長賞

（高校・大学生の部）



お母さんへ

「いつて来ます」と僕が家を出る前に仕事に出掛ける。「ただいま」と僕がお風呂から上がった時に帰って来る。そんな多忙な日々を過ごすお母さんは、僕のスーパーヒーローです。帰宅後に、洗濯機を回しながらご飯を作ったり、トイレそうじを終えた後に食器洗いに取っかかり、家中をかけまわるそんなお母さんを見てみると誇らしく思います。小学校の運動会で、足が遅く、いつもリレーでビリだった僕を一番大きな声で応援してくれたお母さん。毎朝だれよりも早く起きて、みんなのお弁当を作るお母さん。どんな学校行事でもまっ先に涙を流して感動してくれたお母さん。いつも僕たち家族のことを一番に考えてくれるそんなお母さんが僕は大好きです。こんなにお母さんに愛されている自分は本当に幸せものです。普段は恥ずかしくて言えませんが、いつも沢山の愛情をありがとう。おとなになったら絶対に美味しいご飯食へに行きましょね！もちろん僕のおごりで！またお母さんの大好きな海、見に行きましょね！もちろん僕らの運動で！いつかお母さんの大好きなデパートへ買い物に行きましょね！またお母さんの大好きなプレゼントを探しに！それまで待っていて下さい。いつか憧れの航空会社の制服を着て、空港でバリバリ働く姿を見てもらえるように僕もがんばります！！

「戌年」(犬)にちなんで

犬が安産で多産であることから、生命力の豊かさを示しています。現在も、戌の日に腹帯を巻いたり、安産祈願をする人が多い。

1. 犬も朋輩・鷹も朋輩（役割が異なる）。立場に上下の違いがあっても、同じ主人に仕える者は、同僚だということ。（犬の役割は鷹に劣らず重要である）
2. 一犬吠れば万犬吠える（一人が正しい加減なことを言ったのを、人々がそれを真実として、言広める）。
3. 犬になっても大家の犬（主人となる人を選ぶなら、頼りがいのある大物がよい）。
4. 犬は三日飼えば三年恩を忘れぬ（三日しか飼わない犬ですら、主人に忠義を尽くすのだから、人間は恩知らずであってはならない）。
5. 犬も歩けば棒に当る（何かをやっていると、意外な幸運に出会うこと。何か行動すると、災難に遭遇すること。棒に当たるまで解釈が）。
6. 犬骨折って鷹の餌食（苦労して、あと少しで手に入るものを、ほかの横取りされると）。

ことわざ



1. 田舎者（田舎者）
「田舎者」と書いておめてた（おめでた）
「おめでた」で喜ぶ
2. 黒豆
「めでた」で喜ぶ
3. 田舎者
昔大量のいりわしがとれた時、畑の肥料にして大豊作に恵まれたことから。
4. 数の子
家族が増えますように。
5. 棒鱈煮
「棒」が力強い（棒）
との願いを込めて。
- その他
・カマボコ：紅白は、玉子焼、白の出と、南天（難を転ずる）
（お祝いごとに使います）